

水産物の市況について(令和3年3月及び令和3年4月)

—東京都中央卸売市場における令和3年3月(令和3年2月21日～令和3年3月20日集計)の市況と、
令和3年4月の市況見通し(前月との比較)—

I 令和3年3月の全体の市況

東京都中央卸売市場における総入荷量(水産物の生鮮品、冷凍品及び加工品の合計)は、前月よりやや減少し、前年同月比でもやや減少しました。卸売価格(水産物全体の1キログラム当たり平均価格)は、前月からやや強含みで推移し、前年同月比でもやや強含みに推移しました。

II 令和3年4月の主要品目の市況見通し

- 「まいわし(生鮮品)」
三陸～常磐では産卵期が明け、鮮魚サイズとなる中羽～大羽の北上が本格化し、漁獲が徐々に上向くことから、入荷量はやや増加すると見込まれ、卸売価格はやや弱含みに推移すると見込まれます。
- 「さけ・ます(塩蔵品・冷凍品)」
入荷量は、輸入の多い銀ざけ主体にやや増加すると見込まれ、卸売価格は前月並みで横ばいと見込まれます。
- 「さば(生鮮品)」
入荷量は横ばいと見込まれるものの、卸売価格は、産卵後の身質の低下があることから、やや弱含みと見込まれます。
- 「するめいか(生鮮品・冷凍品)」
入荷量は、北陸の定置物の終漁とともにさらに減少すると見込まれ、卸売価格は、やや強含みと見込まれます。
- 「あじ(生鮮品)」
産卵期を前に集群して水揚げ量が増えることから、入荷量は徐々に増加すると見込まれ、卸売価格は、やや弱含みと見込まれます。
- 「まぐろ(冷凍品)」
入荷量は概ね横ばいと見込まれるものの、卸売価格は入荷の半数を占めるめばちの価格上昇に伴い、全体ではやや強含みと見込まれます。
- 「かつお(生鮮品)」
入荷量は、増加すると見込まれ、卸売価格は、特大・大型魚が多いことからやや弱含みと見込まれます。

凡例(目安)

増減率	入荷量	卸売価格
0～2%	横ばい	横ばい
3～10	やや増加(減少)	やや強(弱)含み
11～20	増加(減少)	強(弱)含み
21～50	かなり増加(減少)	かなり強(弱)含み
51～	大幅に増加(減少)	—

東京都中央卸売市場への総入荷量・卸売平均価格(概数)

(単位:千トン、円/kg)

	3月		前月		前々月	
	入荷量	価格	入荷量	価格	入荷量	価格
3年	28	1,046	30	1,012	30	1,250
前年	29	1,014	33	1,057	31	1,328

注1: 入荷量及び卸売価格は、それぞれ前月の21日から当月の20日までの暫定数値。

2: 入荷量は生鮮品、冷凍品及び加工品の合計。

主 要 品 目 の 価 格

(単位:円/kg、%)

	東京都中央卸売市場卸売価格(概数)			
	3月	前月対比	前年同月対比	平年同月対比
いわし(生鮮品)	465	122	157	152
さけ・ます(平均)	752	94	95	81
(ぎんざけ塩蔵品)	821	102	101	86
(あきさけ塩蔵品)	320	89	54	47
(ときさけ塩蔵品)	1,499	108	119	144
(べにざけ塩蔵品)	1,271	100	101	106
(さけ類冷凍品)	735	94	99	82
さば(生鮮品)	348	100	88	80
するめいか(平均)	937	109	104	117
(生鮮品)	944	110	106	116
(冷凍品)	893	104	82	119
あじ(生鮮品)	448	78	68	74
まぐろ(冷凍品)	1,363	104	109	94
(めばち冷凍品)	822	87	89	77
(きはだ冷凍品)	1,059	101	111	109
(くろまぐろ冷凍品)	3,007	108	104	94
(みなみまぐろ冷凍品)	1,733	103	97	86
かつお(生鮮品)	398	70	45	52

注1: 品目により、市場で水産物の大きさ等が異なることから、主要な水産物の価格データを掲載。

注2: 3月の価格は1～20日までの速報値を元に算出。平年とは平成28年～令和2年の加重平均値。

注3: さけ類冷凍品は、主として、ぎんざけ、あきさけ、ときさけ、べにざけ及びアトランティックサーモンが含まれる。

注4: さけ・ます(平均)は、さけ・ます類全般の塩蔵品及び冷凍品が含まれる。

注5: まぐろ(冷凍品)は、めばち、きはだ、くろまぐろ及びみなみまぐろが含まれる。

問合せ先: 水産庁加工流通課企画調査班

代表 03-3502-8111

内線 6618 贅田、小山

直通 03-3591-5613